日本人には自然の木や石、水、あらゆるものに神様が宿るという考えがあります。
そして目の前の現象だけに振り回されず、自分の良心に従い真心を尽くす生き方が自然に受け継がれています。
祖先から受け継いだ宗教を超えた「おてんとうさまがみているよ」という子供でも分かる教え、
それは『古事記』の神々から学んだものでした。
日本で一番古く、国家が編纂した公的な歴史書を個人の表現でお伝えしています。

≪おとうちゃまになったスサノオ≫

無いものを証明しろとのおねいちゃまの無茶振りに
スサノオの苦肉の策は
『それぞれ子どもを生んで誓いを立てましょう』
でした。

子ども生むことが証明になる？
っていうか、あんた（スサノオ）オトコでしょ??
誰が誰の子を生むわけ??

ま、まさか・・・・

やめておけ!!アマテラスは実の姉ちゃんだぞ!!

そんな余計な心配はどこ吹く風の二神は
天の安河という天上界の河原を挟んで向かい合いました

実はスサノオが自分の身の潔白を証明するための提案は
誓約という占いのようなものでした。

高天原に来て
アマテラスおねいちゃまの光を浴びて
『仕事に燃える心』
に火が付いたスサノオは
自分の剣を差し出して言いました。
ψ(｀▽´)ψ

『この剣は十種の剣
（とくさのつるぎ）と言って
私自身を表しています。
高天原にくるまでの私は
いじけ虫でひねくれていたので
物を壊すことにこの剣を使っていました。ψ(｀+´)ψ
この剣の変化がおねぃ様にお逢いしてからの
自分の生まれ変わった姿を見せてくれます。』

というので、
アマテラスはその剣を三つに折って
口の中でボリボリ噛み砕きました

女神・・・マジですか・・・ヾ(゜∀゜)ﾉ

そしてアマテラスがふぅっと息を吐き出すと
噴き出した美しい霧のような息の中から
かわいい三人の姫神様が生まれました。
･゜゜･:.。..。.:*･'(*゜▽゜*)'･*:.。. .。.:*･゜゜･*

『次はスサちゃんの番ね』

今度はスサノオが巫女産みをする番です
アマテラスねぇは自分の勾玉を差し出しました。
それはお父様のイザナギからもらった大切な勾玉で
『ひのかみの仕事』をするうえで
とっても大切にしている宝ものでした。

スサノオは緊張しながらもアマテラスの左のみずらの
大きな勾玉を天の真名井の水で濯いでから噛み砕くと
勾玉は粉々になって、そのまま勢いよく
「フッ!!」
とふきだした息から生まれた男神は
現在の皇室の先祖となるアメノオシホミミ
･゜゜･:.。..。.:*･'(*゜▽゜*)'･*:.。. .。.:*･゜゜･*

右のみずらからはアメノホヒノミコト、
頭の蔓に巻いてあった勾玉からはアマツヒコネノミコト
左右の手に巻いていた勾玉からはイクツヒコネノミコト、
クマノクスビノミコトの
合計５人のイケメン男神が生まれました。
･゜゜･:.。..。.:*･'(*゜▽゜*)'･*:.。. .。.:*･゜゜･*

アマテラスは言いました
「女神はスサちゃんの仕事の役割をする剣から生まれて、
これからあなたの大切なお手伝いをするからスサちゃんの
の娘よね。
男神は私の勾玉から生まれて
私の仕事を手伝うから私の息子よ。」

それを聞いてスサノオは
「私のこころもおねいちゃまみたい清く正しいから私の剣
から綺麗な女の子が生まれたんですよ。」
って事でスサノオには邪心がないことが証明されました。
♪(*^^)o∀*∀o(^^*)♪

一気に３人娘のお父ちゃまになったスサノオは
はりきって仕事に燃えるんだけど
ε=ε=ε=ε=ε=ε=┌(@^▽^@)┘

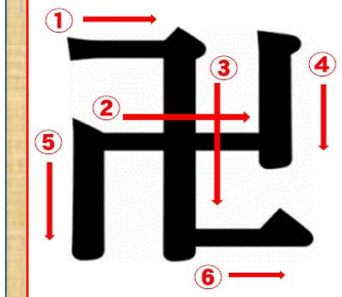
やりすぎちゃったのね～
これがまた・・・・・
(；´Д`A

この続きはまた今度

きじこでした～～
(⌒▽⌒)ﾉ"ﾏﾀﾈｰ!!

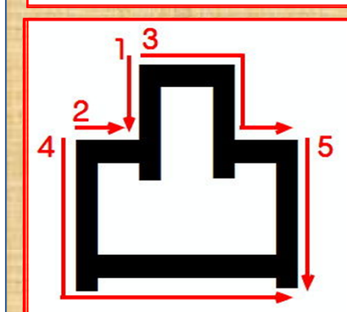
漢字の「卍」の書き順がマジ卍すぎ!!!

小学生のころはやれ「右」は斜めから書き始めるだの、「左」は上の横棒から書き始めるだの、「飛」や「必」のように普通じゃ考えられないようなややこしい書き方を一生懸命覚えたけれど、大人になるといつの間にか自己流って方も少なくないようです。凸凹卍のように記号と間違えてしまいそうなこれらの文字ですが、モチロンれっきとした漢字なのです。



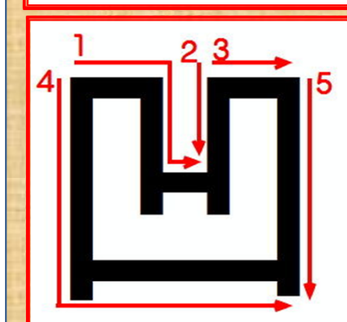
卍
音訓(読み)： バン　マン　まんじ
画数： 6画
部首： ジュウ

社会科でお寺の記号とならったので漢字としての感覚がイマイチですが漢字です。横線から書き始めます。
なんと卍の部首は「十」まさかのど真ん中の部分です。
ちなみにナチスが使用したのは主に「卐」。



凸
音訓(読み)： トツ　でこ[常用外]　つばく(む)
画数： 5画
部首： かんにょう。うけばこ

漢検要覧に示されている筆順(書き順)です。横線から書き始めます。
「凹凸(オウトツ)」、「凸凹(でこぼこ)」、「凸版(トッパン)」、「凸面(トツメン)」
漢字なので人の名前に使用できます。デコちゃんとか・・・



凹
音訓(読み)： オウ　へこ(む)[常用外]　へこ(ます)[常用外]　くぼ(む)[常用外]
画数： 5画
部首： かんにょう。うけばこ
一般的な筆順(書き順)を示します。漢検要覧にも示されています。
※単独では「ぼこ」とは読みません。
「凹凸(オウトツ)」、「凹面鏡(オウメンキョウ)」、「凸凹(でこぼこ)」
漢字なので人の名前に使用できます。オウ君とか・・・・

〆
音訓(読み)： しめ
画数： 2画
部首：ノ
ポイントなど：
何かを「しめる」という場面でしか使われないことから、ある特定の意味を持っていることになります。つまり、「〆」は表意文字です。
この字は中国では使われませんから、日本で作られた漢字、「国字」です

踊り字

字を繰り返すときに使う「々」「ゝ」「ゞ」「ヽ」「ヾ」は、踊り字といい、これらは漢字のように見えますが反復記号の一種であって漢字ではありません。
「ゝ」「ゞ」はひらがなを繰り返すときに用い、同じ字を繰り返す場合は「ゝ」、濁る場合は「ゞ」を使用します。
「ヽ」「ヾ」はカタカナを繰り返すときに用い、同じ字を繰り返す場合は「ヽ」、濁る場合は「ヾ」を使用します。
漢字を繰り返す時の「々」は「仝」（「同」の異体字）の草書体から生まれてきたとされるところから、「ドウの字点」と呼ばれたり、漢字の「二」から生まれてきたとされるところから「二の字点」とも呼ばれています。